

# 全国書初大会のご案内

本院主要行事であります第76回全国書初大会は、池袋サンシャインシティ文化会館で開催されます。

## 記

### ○書初手本の頒布価格・用紙と送料

- ・ 学生部手本Ⅱ百円(二部)
- ・ 一般部手本Ⅱ二百円(一部)
- ・ 学生用紙Ⅱ千五百円(五十枚)
- ・ 画仙紙Ⅱ四千元(五十枚)
- ・ 送料はパンフレットをご確認下さい。
- ・ 自由語句で出品される場合でも必ず手本をご購入下さい。(出品券あり)

### ○書初作品大会

： 作品を募集し審査の上、会場に展示します。

- ・ 作品締切・令和七年一月十七日(金)
- ・ 作品展示・令和七年二月十一日(祝)十時半より十六時まで。
- ・ 「学生部」は**金賞以上の優秀作品**を展示します。
- ・ 「一般部」は**特選以上の優秀作品**を展示します。
- ・ 「師範部」は**特別賞と秀作賞作品**を展示します。
- ・ 「総務部」を**全作品**を展示します。

### ○席書大会

： 本院推薦による支部代表者で行われます。

- ・ **第一回**… 揮毫者入場**十一時二〇分**、退場**十二時二〇分**
- ・ **第二回**… 揮毫者入場**十三時〇〇分**、退場**十四時〇〇分**

### ○作品大会授賞式は**十四時四〇分**より開式です。

### ○当日の入場者に抽選で書道用品等他、景品を贈ります。

○会場の池袋サンシャインシティ文化会館は地下鉄有楽町線東池袋駅直結徒歩五分、JR池袋駅より徒歩十五分、広いスペースで明るく展示・鑑賞するにふさわしい会場です。

右記のように全国書初大会が、手本刊行・書初作品大会・推薦支部代表者による席書大会を中心にして実施されます。積極的なご参加と貴先生のお力添えをお願い申し上げます。

令和六年九月吉日

全日本書芸文化院

各 位

2025年 令和七年 全国書初大会 新春書初手本十八種 全日本書芸文化院



第76回 全国書初大会 2/11(祝) 会場=池袋サンシャインシティ文化会館4階ホールB



書初作品大会募集要項

https://www.z-shogei.co.jp 全書芸公式 X (@Zenshogei) @zenshogei

Table with columns: 出品料, 用紙, 1点出品, 2点出品. Rows include categories like 学(幼小・中・高) and 一般部.

※高校生は学生部・一般部両部門に出品できます。 ※学生部は2点出品の場合、どちらかの作品1点にのみ、賞を付与します。

申込方法

(同封の振替用紙にて下記ご入金後の発送となります)

書初手本 学生部①～⑩(小・中学用) 1部 100円 一般部⑪～⑱(高校・一般用) 1部 200円

全書芸販売用紙 ○学生用紙 (学生部用) 50枚 1500円 タテ109cm × ヨコ26cm ○手漉画仙紙(半切=条幅)(一般部・学生用) 50枚 4000円 タテ135cm × ヨコ35cm

特別割引 書初手本 100枚以上... 1割引 200枚以上... 2割引

手本・用紙送料 ※ご注文枚数によつての送料を加算の上、同封の振替用紙にてご送金下さいますようお願い致します。(切手不可)

Table showing shipping costs for different regions: 手本40枚まで (250円), 手本41枚以上 (料金: 関東, 関東他, 中国, 北海道)

書初作品大会

書初席書大会

書初手本 刊行頒布

全日本書芸文化院は、昭和二十四年より毎年書初手本を刊行しております。昭和二十五年二月には第一回全国書初大

- 令和七年新春書初作品を募集 作品締切り 令和七年一月十七日(金) 入賞作品 文化院賞、準文化院賞(学生部のみ)、特選、金賞に賞状賞品を、(銀、銅、褒賞には賞状)を授与する。

Table listing names of members or exhibitors from various regions like 埼玉, 東京, 神奈川, etc.

刊行委員

令和七年 書初手本

1 げんき  
一年 堀野ゆうま

幼児・小学一年用  
小泉移山先生書（東京）

2 ふじし山  
二年 杉山 葵

小学二年用  
福山行雲先生書（千葉）

3 春のこえ  
三年 奥田大翔

小学三年用  
石丸雨虹先生書（新潟）

4 雪わり草  
四年 安川 凜

小学四年用  
金子閣亭先生書（神奈川）

5 大空高く  
五年 河村 湊

小学五年用  
古谷春峰先生書（埼玉）

6 正月若水  
六年 菊本 結衣

小学六年用  
富永鳩山先生書（山口）

7 初夢富士  
中一 鈴木陸斗

中学一年用  
水越幽峰先生書（山梨）

8 真理の追究  
中二 菅原 莉子

中学二年用  
片根荂雨先生書（東京）

9 山光澄我心  
中三 多田 瑛太

中学三年用  
服部大超先生書（神奈川）

10 静か〜ゆる〜渡り〜  
美毎り

中学かな用  
杉浦華桂先生書（東京）

＝手本頒布価・大きさ＝

学生部①〜⑩＝一部100円  
（たて75cm×よこ21.5cm）  
一般部⑪〜⑱＝一部200円（二色刷）  
（たて75cm×よこ20cm）

代 表 吉田 菁風  
刊 行 委 員 長 金子 閣亭  
刊 行 委 員 大野 幸子  
〃 〃 〃 嶋口 一葉  
〃 〃 〃 山口 萱雨  
〃 〃 〃 鈴木 幸風

出品票はこの書初手本についております。

11 江路野梅香  
元旦試筆 氏丹

漢字楷書  
梶田越舟先生書（埼玉）

12 佳氣満高堂  
元旦試筆 樹心

漢字行書  
大久保樹心先生書（千葉）

13 白玉階前紅日曉  
金殿下碧桃春  
元旦試筆 天鶴

漢字行書  
堀 天鶴先生書（神奈川）

14 晴橋遠浮青峰出  
江晴帯白雲流  
元旦試筆 丹崖

漢字草書  
目良丹崖先生書（千葉）

15 松風有清言  
元旦試筆 吉田

漢字隸書  
吉田菁風先生書（千葉）

16 えりや〜春〜  
風の小

かな俳句  
原田弘琴先生書（東京）

17 春の雪は白く  
初日は赤い朝の光が上り、黄金をちりばめた御殿の下には碧桃の花が咲いている。

かな現代歌  
黒田祥園先生書（東京）

18 かな古歌  
小林幸子先生書（東京）

書初手本のよみと大意

10 よみ 静かさやさえ渡りくるはねの音  
大意 〓お正月の静けさの中に羽根つきの音だけが響いているよ。  
（村上鬼城）

11 よみ 江路野梅香 ころろやばいかなばし  
大意 〓川沿いの路には野生の梅の花が香りを放っている。  
（杜甫）

12 よみ 佳氣満高堂 かきこうどうにみつ  
大意 〓めでたい瑞気が良い座敷に一杯に満つ。  
（葉襄）

13 よみ 白玉階前紅日曉 はくきよくかいぜんこうじつのあかつき  
黄金殿下碧桃春 おうごんでんかへきとうのはる  
大意 〓白い玉で飾られた階前には赤い朝の光が上り、黄金をちりばめた御殿の下には碧桃の花が咲いている。  
（岳瓊山）

14 よみ 晴樹遠浮青峰出 せいじゅとくせいしやうをうかべていで  
春江曉帯白雲流 しゅんこうあかつきにはくうんをおびてながる（王蒙）  
大意 〓晴れた日の木々は遙かに青山を浮び出し、春の川は明け方に白雲をうつつて流れる。  
（王蒙）

15 よみ 松風有清言 しょうふうせいげんあり  
大意 〓松風のうちに唯だ高臥して俗事に心を勞するなかれ。  
（戴表元）

16 よみ 元日やゆくへもしれぬ風の音  
大意 〓元日である。だからこそ行方がわからない風の音も何か新しく聞こえてくるのだ。  
（渡辺水巴）

17 よみ 見ゆる限り山の連なるの雪白し初日の光さしそめにけり（島木赤彦）  
大意 〓見渡す限り連なっている山々に被っている白い雲を初日の光が染めていったよ。  
（島木赤彦）

18 よみ 正月立ち春の来らばかくしこそ梅を招きつつ樂しきをへめ（大武紀卿）  
大意 〓正月になり春がやってきたなら、毎年このように梅の花を迎えて、楽しみの限りを尽くそう。  
（大武紀卿）

払込取扱票

払込金受領証

00	東京	口座番号										金額	※	千 百 十 万 千 百 十 円											
0	0	1	5	0	7						2	3	5	1											
加入者名 全日本書芸文化院															料金		特殊取扱								

口座番号	0	0	1	5	0	7
	百 十 万 千 百 十 番					
	2 3 5 1					

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

通信欄	※ 書初手本申込												
	学生部 1部 100円					一般部 1部 200円					規定用紙		枚
	1.	枚	6.	枚	11.	枚	16.	枚	画仙紙		枚		
	2.	枚	7.	枚	12.	枚	17.	枚	手本割引		円		
	3.	枚	8.	枚	13.	枚	18.	枚	※必ず加算してください。				
	4.	枚	9.	枚	14.	枚	高校生 学生出品	名	送料		円		
5.	枚	10.	枚	15.	枚	一般部 個人出品	名	合計		円			

切り取らないで郵便局にお出しください。

加入者名	全日本書芸文化院									
金額	千 百 十 万 千 百 十 円									
払込人住所	おなまえ ※									
	様									

# 記入見本

払込人住所氏名	おなまえ									
	(電話番号)									

裏面の注意事項をお読みください。(郵便局 〒113号)

これより下部には何も記入しないでください。

※郵便局の払込取扱票の通信欄に  
申し込み番号と枚数の内訳をご記入下さい

受付局日附印	受付局日附印									
	円									

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正を押しつけてください。